

フードドライブといえばファミリーマート!! 全国の実施店舗が 1,000 店舗突破 ～もったいないから広がる食支援の輪～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介）は、2021年4月から全国展開を開始した「ファミマフードドライブ」の実施店舗が、2022年2月25日現在で1,000店舗を突破いたしましたのでお知らせいたします。

「ファミマフードドライブ」とは、ご家庭にある食べきれない食品をファミリーマート店舗にお寄せいただき、地域の自治体やNPOなどの協力パートナーを通じて、支援が必要な方に提供する取り組みです。「ファミマフードドライブ」の取り組みを通じて、ご家庭にある食べきれない食品が活用され、食品ロスの削減につながります。また、全国に店舗があるファミリーマートを回収拠点とすることで、地域の皆様に、気軽に社会貢献活動に参加していただくことができるようになります。2021年4月から8月までの食品の回収量は約2.3トンとなりました。



◆実施店舗数（2022年2月25日現在）

・**36都道府県で合計1,007店 ※協力パートナー数 187団体**

※ファミマフードドライブの最新の実施店舗は、ホームページからご覧いただけます

https://www.family.co.jp/sustainability/material_issues/society/community/fooddrive.html

◆取り組みの経緯～愛知県の加盟店から始まり、全国1,000店舗以上に拡大

ファミリーマートでは、2019年から地域交流の活性化を目的に、「ファミマ子ども食堂」を開催してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの子ども食堂が活動の休止を余儀なくされる中、当社として持続可能な社会のために何か貢献できることはないかを考え、2021年4月から「ファミマフードドライブ」の企画をスタートいたしました。本取り組みは、愛知県のひとつの加盟店がスタートした取り組みをもとに制度を整え、全国展開したものととなります。このたび、本日2022年2月25日（金）に、愛知県、静岡県、東京都、秋田県で同時に、合計46店がスタートすることになり、1,000店舗を達成することになりました。

今後もファミリーマートでは、「ファミマフードドライブ」の実施店舗を、全国で拡大してまいります。

●ファミマフードドライブ都道府県別実施店舗 ※2022年2月25日現在

北海道				関西			
北海道計	12			関西計	50		
北海道	12	-	-	滋賀県	-	兵庫県	22
東北				京都府	5	奈良県	13
東北計	130			大阪府	10	和歌山県	-
青森県	52	秋田県	43	中国			
岩手県	2	山形県	-	中国計	110		
宮城県	16	福島県	17	鳥取県	31	広島県	36
関東				島根県	-	山口県	2
関東計	318			岡山県	41	-	-
茨城県	39	千葉県	27	四国			
栃木県	2	東京都	115	四国計	22		
群馬県	34	神奈川県	34	香川県	4	徳島県	6
埼玉県	67	-	-	愛媛県	12	高知県	-
甲信越				九州・沖縄			
甲信越計	103			九州・沖縄計	58		
山梨県	34	新潟県	58	福岡県	10	大分県	-
長野県	11	-	-	佐賀県	-	宮崎県	2
北陸				長崎県	14	鹿児島県	-
北陸計	28			熊本県	32	沖縄県	-
富山県	-	福井県	-	合計 1,007店			
石川県	28	-	-				
東海							
東海計	176						
岐阜県	43	愛知県	51				
静岡県	19	三重県	63				

●取り組みイメージ



◆「ファミマフードドライブ」の取り組み概要

①店舗での取り組みについて

- ・パートナーの協力が得られる地域で、実施を希望する店舗で取り組みをいたします。
- ・店舗に回収ボックスを設置してご家庭にある食べきれない食品をお預かりし、協力パートナーへお渡しいたします。

<受付可能な食品>

- ・未開封で破損していないもの
- ・賞味期限まで 2 カ月以上あるもの
- ・常温保存可能なもの

※アルコールや、日用品・金銭など食品以外のもはお預かりできません。

※協力パートナーによって条件が異なる場合がございます。



ファミマフードドライブのロゴマーク。
ロゴマークが掲示された回収BOXで
受け付けいたします。

②食品の回収および寄贈について

- ・取り組みにご賛同いただける協力パートナーが店舗でお預かりした食品を回収し、地域で支援が必要な方へ寄贈いたします。
- ・回収頻度、食品寄贈先は協力パートナーによって異なります。

◆ご参考 「ファミマフードドライブ」に関するご参考リリース

①「ファミマフードドライブ」の全国展開スタート!!～地域に密着した新たなSDGsの取り組み～（2021年4月）

https://www.family.co.jp/company/news_releases/2021/20210402_01.html

②海洋プラスチックごみを一部使用した回収 BOX に変更!～製造にはレジ袋の収益金の一部を使用～（2021年9月）

https://www.family.co.jp/company/news_releases/2021/20210921_02.html

③「ファミマフードドライブ」の掲示物をリニューアル 落合宏理氏がロゴマークなどを新たにデザイン!（2021年10月）

https://www.family.co.jp/company/news_releases/2021/20211004_01.html

④「ファミマフードドライブ」実施店舗 700 店舗突破～5 ヶ月間で集まった食品は約 2.3 トン～（2021年11月）

https://www.family.co.jp/company/news_releases/2021/20211110_01.html

◆ご参考～ファミマこども食堂について～

ファミリーマートの店舗スペースを活用し、地域の子どもたちや近隣の皆さまが、食事を楽しみながら地域交流を図ることを目的とした取り組みです。食事だけでなく、レジ打ち体験や品出し体験などのメニューも用意しています（※店舗により、一部内容は異なります）。2019年4月から開始いたしました。現在、新型コロナウイルス感染症予防に配慮して休止しておりますが、再開については、状況を見極めて検討してまいります。

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上